

(3) 履修方法 (卒業に必要な全学教育科目・専門教育科目の修得科目・単位数)

区分		授業科目名	修得方法・必要単位数	
			クロス情報プログラムを履修しない場合	クロス情報プログラムを履修する場合
必修	全学教育科目	学問論, 自然科学総合実験, 情報とデータの基礎, 線形代数学 A, 線形代数学 B, 解析学 A, 解析学 B, 常微分方程式論, 数理統計学, 物理学 A, 物理学 B, 化学 A	左記12科目24単位を修得すること。	左記12科目24単位に加えて実践的機械学習 I (2単位) および機械学習アルゴリズム概論 (2単位) の合計14科目28単位を修得すること。
		外国語 英語 I -A, 英語 I -B, 英語 II -A, 英語 II -B, 英語 III, 英語 III (e-learning)	左記6科目6単位を修得すること。	左記6科目6単位を修得すること
	専門教育科目	全コース共通 情報処理演習, 電磁気学基礎論, 電気回路学基礎論, 計算機学, 応用数学 A, 電磁気学基礎演習, 電気回路学基礎演習, プログラミング演習 A, 工学倫理, 電気情報物理工学卒業研修	左記10科目20単位を修得すること。	左記10科目20単位を修得すること。
		(各コース必印科目)	(専門教育科目 授業科目表参照)	(専門教育科目 授業科目表参照)
選択必修	全学教育科目	外国語 「初修語」群 (ドイツ語, フランス語, ロシア語, スペイン語, 中国語, 朝鮮語)	・基礎初修語 I : 左記の中から1外国語を選択し, 1科目2単位を修得すること。 ・基礎初修語 II (基礎初修語 I と同じ外国語) の2単位を修得するか, あるいは, 工学共通科目「ロジカル・スピーキング」, 「工学英語」, 「ロジカル・ライティング」(各1単位) から2単位を修得すること。	・基礎初修語 I : 左記の中から1外国語を選択し, 1科目2単位を修得すること。 ・基礎初修語 II (基礎初修語 I と同じ外国語) の2単位を修得するか, あるいは, 工学共通科目「ロジカル・スピーキング」, 「工学英語」, 「ロジカル・ライティング」(各1単位) から2単位を修得すること。
	専門教育科目	工学共通科目 ロジカル・スピーキング, 工学英語, ロジカル・ライティング		
		(各コース◎印科目)	20単位以上を修得すること。	20単位以上を修得すること。
選択	全学教育科目	学問論演習, スポーツ A, 体と健康, 身体の文化と科学 (選択1)	左記科目より, 1単位を修得すること。	左記科目より, 1単位を修得すること。
		展開学問論, 「現代素養科目」群 (「情報とデータの基礎」を除く), 「先端学術科目」群 (選択2)	左記科目および群の中から, 合計6単位を修得すること。ただし, 展開学問論, 地球規模課題, カレント・トピックス科目およびフロンティア科目からの2単位を含むこと。	
		データ科学・AI 概論, 実践的機械学習 II, 情報教育特別講義 (AI をめぐる人間と社会の過去・現在・未来), 情報教育特別講義 (AI・データ科学研究の現場), 情報教育特別講義 (実践的量子ソリューション創出論), (選択情報)		左記科目より, 2単位を修得すること。
		展開学問論, 「現代素養科目」群 (必修, 選択 (情報) 及び自由聴講科目を除く), 「先端学術科目」群 (選択2)		左記科目及び群の中から, 合計2単位を修得すること。
		「人文科学」群, 「社会科学」群, 「学際科目」群の社会・エネルギー・生命・環境・情報, 「基礎人文科学」群, 「基礎社会科学」群 (選択3)	左記の群において, 6単位を修得すること。	左記の群において, 4単位を修得すること。
		物理学 C, 化学 B, 化学 C, 生命科学 A, 地球物質科学, 地球惑星物理学 (選択4)	左記科目より, 2単位を修得すること。	左記科目より, 2単位を修得すること。
	専門科目教育	(各コース空欄科目)	(専門教育科目 授業科目表参照)	(専門教育科目 授業科目表参照)

備考: 必修科目の全学教育科目英語 (6単位) 及び基礎初修語 I (2単位) に加えて, 基礎初修語 II (2単位), 工学共通科目 (「ロジカル・スピーキング」, 「工学英語」, 「ロジカル・ライティング」(各1単位)) の3科目のうち2科目, 計12単位の修得を推奨します。